



歓談の様子

ゴルフツーリズム10周年

町でゴルフツーリズムが開始し、今年で10年の節目を迎えるにあたり、3月28日(木)、同ツーリズムで長年にわたり活躍しているプロゴルファー・八木敦士さんが松本敏郎町長を表敬訪問しました。

八木プロは、月に1回のラウンドレッスン(※)事業を通して、ゴルフの人口を増やすことに尽力しています。

八木プロは、「ゴルフ界に恩返しができればと考えていた時期に声をかけていただき、町のゴルフツーリズムに関わるようになった。今後も町にお力添えできれば」と話しました。

※ラウンドレッスン…実際のコース上で体験できるゴルフレッスンのこと。



あいさつをする三田村キャプテン

春日部共栄高校野球部キャンプ

3月20日(水)から27日(水)までの8日間、春日部共栄高校硬式野球部が大方球場でキャンプを行いました。

3月20日(水)に行われた歓迎式典では、松本敏郎町長から「5年振りに皆さんをお迎えできて嬉しい。甲子園出場、優勝めざして頑張る」と歓迎と激励の言葉が送られました。

同部の本多利治監督は、「野球を始めるきっかけとなった球場でのキャンプということでとても楽しみ。常に甲子園で勝てる野球ができるようにしたい」と話し、三田村幸輔キャプテンは、「去年は良い結果が出せなかった。今年は日本一をめざして実力、チームワークの強化に取り組みたい」と話しました。



練習の様子

岡山県の高校5校が合同キャンプ

3月26日(火)から28日(木)までの3日間、岡山県の高校5校のサッカー部、計117名が合同キャンプを行いました。

キャンプ中は5校を7チームにわけ、サッカーだけではなく、さまざまなプログラムが行われました。最終日には、キャンプの成果についてのプレゼンテーションをグループごとに行いました。

合宿に参加した操山高校の福本晃大さんは、「知らない人だらけで最初は緊張したが、人として一歩成長できた。普段経験できないことができて良い思い出になった」と話しました。



式典出席者ら

企業版ふるさと納税防災資機材寄贈

4月15日(月)、(株)大塚商会から企業版ふるさと納税(※)を活用した防災資機材の寄贈をいただき、四万十市役所で幡多地区の7市町村合同の感謝状贈呈式が行われました。

同社の齋藤廣伸取締役兼専務執行役員は、「日本は地震大国で、いろいろなところで地震が発生している。南海トラフ地震をキーワードに一番被害が大きいと予想される地域に提供させていただいた。災害時だけでなく、いつでもどこでも誰でも使用できるため、市町村間でも連携して活用してもらえれば」と話しました。

※国が認定した自治体の地方創生事業に企業が寄附をした場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みのこと。